

# 自動車部品工業会 環境自主行動計画に 対する2022年度数値実績

## (第9次環境自主行動計画の2年目)

2024年度 6月7日  
環境対応委員会

## <数値目標>

項目	環境目標値
<b>2030年度 CO2排出量</b>	<b>・2013年度比で46%削減を目指す。</b> 対象は国内事業場のI社 <sup>①</sup> -起源排出量（Scope1,2）
<b>2025年度 産業廃棄物</b>	<b>・最終処分量3.6万トン以下の維持にチャレンジする。</b> （2000年度比で75%削減に相当） <b>・再資源化率85%以上にチャレンジする。</b>

## <取り組み事項>

### 1. 地球温暖化対策

- (1)製品の開発設計段階におけるCO2排出量削減の取り組み
- (2)製品の生産段階におけるCO2排出量削減の取り組み

### 2. 循環型経済社会の構築

- (1)廃車時のリサイクル性向上への取り組み
- (2)産業廃棄物の削減

### 3. 環境負荷物質の管理

- (1)製品の開発設計段階におけるCO2排出量削減の取り組み
- (2)製品の生産段階におけるCO2排出量削減の取り組み

### 4. 環境効率の追求

### 5. 環境マネジメントシステムの構築・レベルアップ<sup>②</sup>

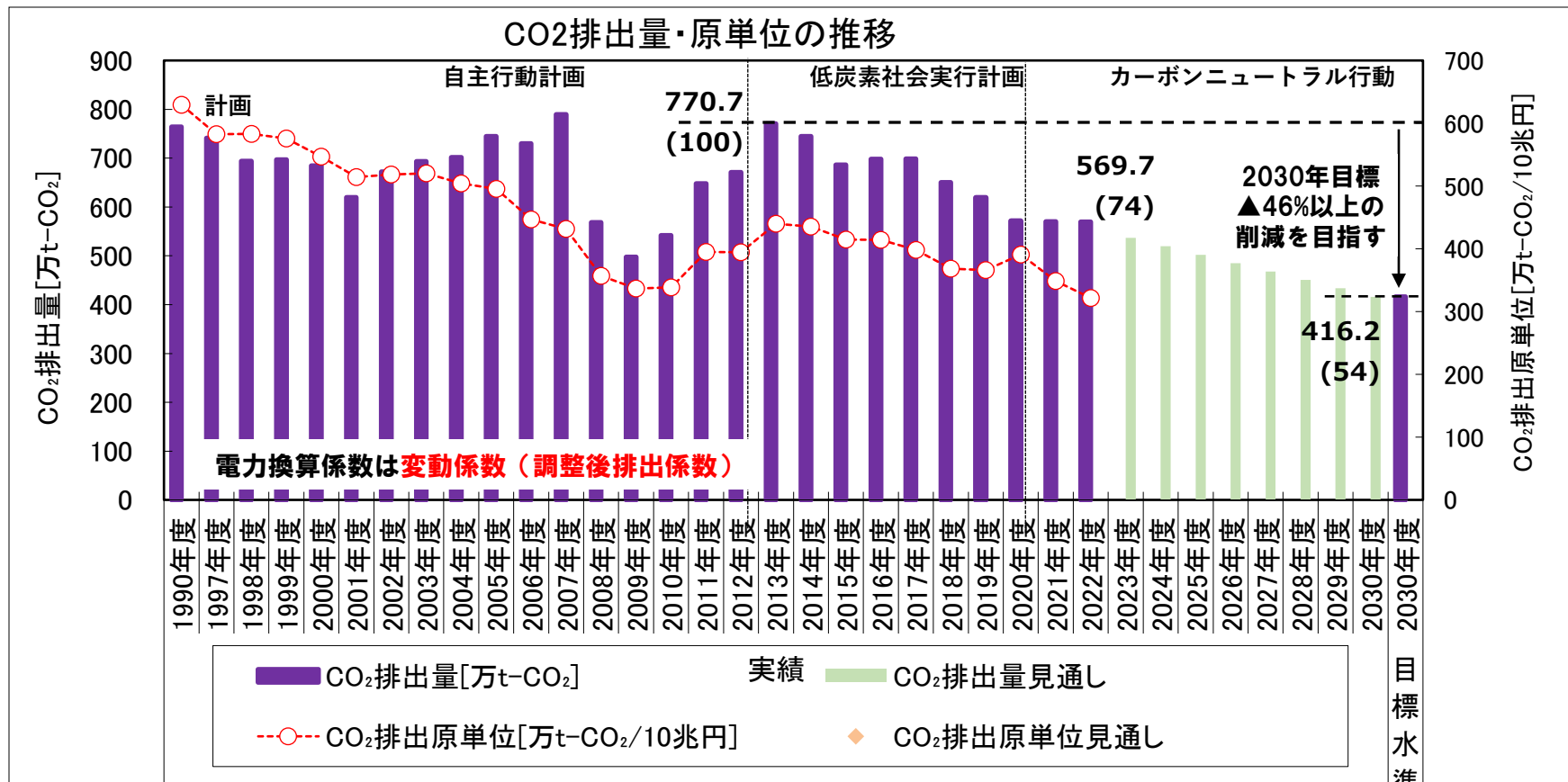
### 6. 海外事業展開にあたっての環境配慮

### 7. 「環境自主行動計画」推進体制

# 2022年度のCO2排出量実績

第9次環境自主行動計画 改定版（2022年4月）で目標を定め削減活動を推進

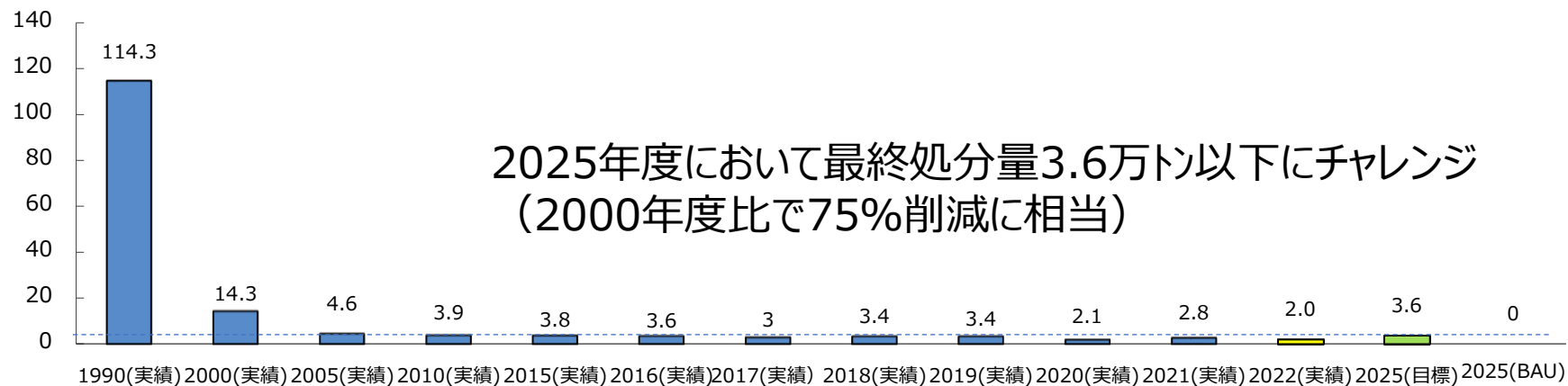
## （1）2022年度実績（フェーズⅡ）



2022年度は生産活動量が回復したが、省エネ努力や再エネ導入により対前年度比で横ばい。出荷額あたりの排出量原単位は、7.8% 減少。

# 資源循環実行計画2022年度実績

## 産業廃棄物最終処分量 (単位：万トン)



## 再資源化率 (単位：%)

